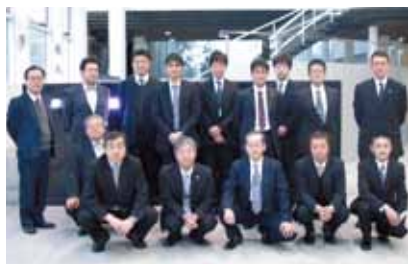


## ■ 先進企業見学会で「YKK」、「コマツ」、「北陸コココーラボトリング」を視察

平成23年11月24日(木)～25日(金)、産学交流会会員企業を対象として、毎年好評の先進企業見学会を開催しました。YKK黒部事業所では世界70の国と地域でファスナー及び建材の販売事業を展開している生産工程の見学を行いました。続いてコマツ粟津工場では、ホイールローダー組立ラインやトランスミッションの製造ラインを視察し、見学後には参加者側から自社技術の売込みが行われました。また、北陸コココーラボトリング砺波工場では、最新・最強の自動生産設備を備え、環境に配慮した21世紀型の工場を見学しました。参加者からは、次回もこのような先進企業の見学会に是非参加したいといったご意見を戴きました。このような企業見学は、企業単独での申込みが難しいというケースが多いため、本学と企業の皆様と一緒に勉強できるこのような見学会を企画したいと思っておりますので、今後も多くの皆様から参加いただきますようお願いいたします。



YKK黒部事業所



コマツ粟津工場



北陸コココーラボトリング砺波工場

## ■ 柏崎・上越地域産業界と本学との産学交流会を開催

柏崎産業界及び上越産業界との産学交流会を、平成23年11月22日(火)に本学で開催しました。この交流会は両地域を交互に毎年開催しているものであり、本年は本学及び柏崎市内を会場に、柏崎産業界から20名、上越産業界から18名の参加をいただきました。

交流会の開催にあたり、柏崎市の株式会社飯塚鉄工所を訪問し、工作機械メーカーと開発した6軸複合旋盤を使用した製造工程などを見学しました。その後、本学に会場を移し、産学交流会を開催しました。始めに、本学の花岡准教授から「技術者倫理」について、地域産学交流センターの原センター長からは「産学連携の進め方や連携事例」について紹介しました。続いて、柏崎商工会議所会頭の西川正男様及び柏崎市ものづくり活性化センター次長の高橋正智様から、電気自動車事業やものづくりマイスター・カレッジの取り組みなどについて、また、上越技術研究会のウエノテックス株式会社代表取締役の上野秀正様からは上越難削材加工研究会の活動について紹介いただきました。今後も本交流会を通じ、本学と両地域の連携を推進するとともに、両地域間の交流の活性化を支援させていただければと考えております。

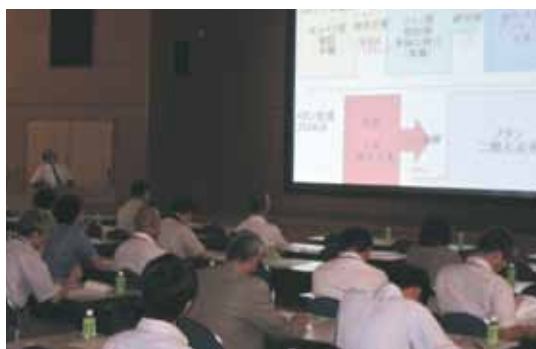


株式会社飯塚鉄工所の見学の様子



両地域の取組事例の紹介の様子

## ■ 燕三条地域産学交流会を開催



環境科学科 小野寺正幸准教授の研究紹介

平成23年9月1日(木)に燕三条地域地場産業振興センターにおいて燕三条地域産学交流会を開催しました。

本学の研究成果の発表として、環境科学科の小野寺正幸准教授が「有機性廃棄物を有機性揮発物へ～生ゴミ・廃食用油からエネルギー・有用物質生産～」をテーマに、メタン発酵処理液の肥料化の取り組みについて発表を行いました。また、「乱流の基礎的性質と省エネルギー技術の開発」をテーマに、新潟大学工学部機械システム工学科の松原幸治准教授から、乱流のシミュレーション技術や共同研究によるスターリングエンジンを利用した省エネルギー技術等に係る講演を行いました。地域の地場産業に関連した研究紹介や今後の社会に生かせるような分野を、このような交流会を通じて紹介していきたいと考えています。